

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに
重点的取組 2 人をひきつけ、集まる、にぎわいをつくる

担当課名	建設部	廿日市駅北地区画整理事務所
予算科目	会計	46 廿日市駅北土地区画整理特別会計
	款	02 都市開発費
	項	1 都市開発費
	目	1 都市開発事業費

事業名	都市開発事業	事業開始年度	平成 12 年度
	J R 廿日市駅周辺の都市基盤整備の推進（廿日市駅北土地区画整理事業）	根拠法令 条例 個別計画等	土地区画整理法 廿日市駅北土地区画整理施行 条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	・ J R 廿日市駅北周辺を利用する人	・ 道路、公園等の公共施設の整備と宅地の利用の増進を図り、広島都市圏の副都心にふさわしい、魅力ある都市拠点の形成を目指す。 (工事概成は、平成26年度末を予定)

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	土地区画整理事業関係権利者	・ 物件等の補償 ・ 宅地に関する調査業務、工事の監督監理

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

事業の内容

造成工事について、第6工区、第8工区を実施した。（1.6ha）

完成した宅地について、使用収益を開始した。

商業街区を含む保留地の一部を売却した 470,514,004円（3区画 4,484.78㎡）

都市開発事業65,373,286円

地域開発事業債繰上償還403,300,000円

地域開発事業債利子償還1,838,001円

に充当

事業費関連

【歳入】

保留地売却収入65,373,286円

【歳出】

普通設計監理等委託料9,968,760円

普通建設工事29,341,000円

普通建設工事負担金7,143,565円

補償金18,360,521円

事務費559,440円

合計65,373,286円

コスト情報（円）

項目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	76,798,974	65,373,286		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）	76,798,974			
	その他(使用料など)		65,373,286		
	市（市税など）				
人件費（按分）B		1.68 人 14,256,480	1.61 人 13,804,140		
総事業費（A+B）		91,055,454	79,177,426		
単位換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	② 市民1人当たり	774	676		
	③				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動成果	宅地完成面積（全77,564㎡）	㎡	8,261	9,312	9,312		
	道路整備延長（全5,087m）	m	707	307	307		
	事業進捗率（使用収益開始面積率）	%	93	100	100	100	
	事業進捗率（道路完成率）	%	97	100	100	100	